

2022年3月14日

丸紅株式会社

株式会社アインホールディングス

ドラッグ&コスメティックストア「AINZ&TULPE」のアジアへの展開について

丸紅株式会社（以下、「丸紅」）と、株式会社アインホールディングス（以下、「アイン」）は、アインが運営するドラッグ&コスメティックストア「AINZ&TULPE」（以下、「AINZ&TULPE」）のアジア展開を目的とした合弁会社を設立しました。AINZ&TULPEの海外初店舗を、マレーシア・クアラルンプール市内の商業施設「Pavilion Bukit Jalil（パビリオン・ブキット・ジャリル）」に開業する「ブキット・ジャリル 蔦屋書店」内に2022年5月に出店し、2022年中にはクアラルンプール市内に複数店舗を出店する予定です。

■AINZ&TULPE マレーシア 1号店 概要

コスメ、化粧雑貨等、マレーシア初となるブランドを中心に、品質に定評がある日本発の商品を展開していきます。



＜AINZ&TULPE パビリオン・ブキット・ジャリル店舗イメージ＞

アジア太平洋地域の化粧品関連市場は世界のおよそ4割のシェアを占め、中でも東南アジア各国の市場は経済発展と共に年々拡大を続けています。市場の拡大と共に、消費者の美容・コスメへの関心も高まっており、より個人の嗜好にマッチした商品や美容知識を提供する店舗を求める声が増えると想定されます。

マレーシアでは、コスメ等のパーソナルケア商品の人口当たりの支出が多く、また、AINZ&TULPEがターゲットとするミレニアル世代およびZ世代の人口比率が高く、消費者のデジタル親和性があり、SNSをきっかけとした消費の増加や、オンライン販売手法の多様化等、ダイナミックな消費行動の変化が起こっています。

これら消費者の行動変化を先取りした新しい小売りの形を追求すべく、アインと丸紅は、幅広く専門的な品ぞろえで、ビューティーケアからヘルスケアまでサポートするアインの店舗運営と、丸紅グループの海外合弁事業の経験と次世代事業開発の知見を活かし、ミレニアル世代およびZ世代に対して店舗でもオンラインでも垣根なく接客を行い、ニーズに合った商品を選べる環境を提案していきます。

丸紅とアインは、マレーシアを足掛かりに、AINZ&TULPEのアジア各国への展開も目指していきます。

【本件に対する問い合わせ先】

丸紅

事業に関するお問い合わせ：アジアコンシューマー事業部 [担当：武内] 電話：03-3282-4818

報道に関するお問い合わせ：広報部報道課 [担当：野中] 電話：03-3282-7322

アイン

お問い合わせ：株式会社アインホールディングス 経営企画室 [担当：金]

電話：03-5333-1812 FAX：03-5333-0020 E-mail：s-kim@ainj.co.jp

以上